

あいちスタートアップキャンプの成果レポート

1 これまでの経緯

愛知県は、2018年10月に「Aichi-Startup 戦略」を策定し、この戦略に基づいて、スタートアップ・エコシステムの形成・充実に努めています。

「Aichi Startup Camp (あいちスタートアップキャンプ)」は、「Aichi-Startup 戦略」に先立つパイロットプログラムとして、2018年4月から開始しました。

本事業では、新しい市場を狙ったビジネスアイデアや解決したい課題を持ち、愛知県内での起業を考えている、又は起業間もない社会人・学生に対し、起業に必要な知識やノウハウと、事業化のための仮説検証やピッチスキルなど実践力を身につけるプログラムを実施してきました。

今年度も引き続き、県では、革新的なアイデアで起業を目指す、愛知発スタートアップの創出を支援していきます。

時 期	内 容
2018年4月～	2018年度事業の実施（～2019年2月） 【起業家育成プログラムの実施】 参加者延べ27名 【名古屋ピッチイベントの開催】 登壇者数8組 【東京等で実施されるピッチイベントへの登壇支援】 登壇者数3組
2018年10月	「Aichi-Startup 戦略」を策定
2019年4月～	2019年度事業の実施（～2020年3月） 【起業家育成プログラムの実施】 参加者延べ59名 【名古屋ピッチイベントの開催】 登壇者数8組 【東京等で実施されるピッチイベントへの登壇支援】 登壇者数1組
2020年4月～	2020年度事業の実施（～2021年3月） 【起業家育成プログラムの実施】 参加者計58名 【名古屋ピッチイベントの開催】 登壇者数6組 【東京等で実施されるピッチイベントへの登壇支援】 登壇者数2組
2021年4月～ (現在実施中)	2021年度事業の実施（～2022年3月） 【起業家育成プログラムの実施】 参加者30名（予定） 【名古屋ピッチイベントの開催】 登壇者数6組（予定） 【東京等で実施されるピッチイベントへの登壇支援】



2019年度名古屋ピッチの様子
(2020年1月24日)



2020年度基本プログラムの様子
(2020年10月4日)

2 事業概要

① 【起業家育成プログラムの実施】(※)

革新的なアイデアで起業しようとする者や、起業間もない者を掘り起こし、起業に必要な知識を身に付けるとともに、各自のアイデアを先輩起業家等によるアドバイスを受けながらブラッシュアップする場を、社会人及び学生に提供。

また、希望者に対して、ビジネスプランで選抜を行い、ピッチイベントへの登壇に向けた、事業化のための仮説検証や、ピッチスキルのブラッシュアップ等を支援。

さらに、プログラム参加者の状況に応じた、ビジネスプランの磨き上げを目的とした、メンターによる個別面談（メンタリング）を実施。

- ※ 2018年度：Camp 3日間×3回、セミナー1日の計10日間
2019年度：BASIC(3日)、LEAP(3日)、EXTRA(2日)の計8日間
2020年度：基本プログラム(5日)、EXTRAプログラム(3日)の計8日間
2021年度：基本講座【BASIC】(5日)、実践講座【ADVANCE】(5日)の計10日間(予定)

② 【名古屋ピッチイベントの開催】

名古屋市内の会場において、投資家、金融機関、事業会社等の起業支援者に向けた、プログラム参加者のビジネスプランを発表する場を提供し、資金調達等の事業展開を支援。

③ 【東京等で開催されるピッチイベントへの登壇支援】

プログラム参加者のうち、特に優れたビジネスプランを有する者について、東京等で開催されるピッチイベントへの登壇を支援し、資金調達等の事業展開を支援。



2018年度東京でのピッチイベントの様子
(2019年2月18日)

3 これまでの成果

(1) 支援概要

3年間にわたる事業により、下記のような成果が創出されました。

項目	2018年度	2019年度	2020年度	計
① 起業家育成プログラムの参加者数 (※)	27名	59名	58名	144名
② 名古屋ピッチイベントの登壇者数	8組	8組	6組	22組
③ 東京等で開催されるピッチイベントへの登壇者数	3組	1組	2組	6組

※ 2018、2019年度はプログラム受講者数の延べ人数。2020年度はプログラムを通じた参加者の実数。

(2) 具体的な成果事例

- これまでの参加者のうち7社が、「プレ・ステーションA i」(※)においてビジネスを継続。7社の詳細は以下のとおり。 [五十音順]

会社名等 (入居年度)	事業概要
株式会社 ^{アルティ} R T プロジェクト (2019年度)	建築現場のサポートアプリ「 ^{ゲンチョー} GENCHO」及びプラットフォームの開発
^{アワー エシカル} Our Ethical (2020年度)	自分にぴったりのエシカル商品が見つかるオンラインマーケットプレイス
株式会社 ^{オプト フィット} Opt Fit (2019年度)	危機探知システムからジム内顧客動向解析を可能にする、フィットネスジムのDX化支援事業
^{サシック} SACIQ株式会社 (2020年度)	リアルタイム翻訳と外国人・日本人の出会いを通して新たな言語学習方法を提供するサービス
株式会社 ^{ステップ イン インターナショナル} Step In International (2020年度)	AIを導入した体造り・サプリメントを使ったカフェの展開による健康水準向上サポート事業
株式会社 ^{チームプレッソ} TeamPresso (2020年度)	コワーキングスペース・シェアオフィス運営をサポートするシステム「 ^{コワーカーズ} CoWorkers」の提供
^{ティースリークロスインバージョン} T 3 X I (2020年度)	オーラルフレイルに対応した発話力向上プラットフォーム「 ^{マウムー} MOUMOO」事業

※ 「プレ・ステーションA i」は、スタートアップの中核支援拠点「ステーションA i」が開業するまでの間、WeWork グローバルゲート名古屋(名古屋市中村区)内に開設したスタートアップ支援拠点

○ これまでの参加者が、各種ビジネスプランコンテスト等で高い評価を得る。

イベント名	主催者	参加者	成果
第16回キャンパスベンチャーグランプリ中部大会	日刊工業新聞	まきりな 牧里奈 (2018年度参加者)	最優秀賞
イーシーエフ ラウンド E C F ROUND ピッチ PITCH	TOKYO 創業ステーション丸の内 Startup Hub Tokyo	株式会社 RT プロジェクト よしざわ りょうすけ 吉澤 良亮 (2019年度参加者)	資金調達のための 面談機会を獲得
イーシーエフ ラウンド E C F ROUND ピッチ ボリューム ゼロツマー PITCH V o l . 0 2	TOKYO 創業ステーション丸の内 Startup Hub Tokyo	Our Ethical ほり しんすけ 堀 真輔 (2020年度参加者)	企業賞 「FUNDINNO 賞」

4 2021年度事業について（7月15日発表済み）

新型コロナウイルス感染症の影響で新たな働き方が求められる中、企業で働きながら自身で新たなビジネスを興す潮流が生まれていることを踏まえ、副業・兼業、第二創業の要素を加えた、起業家育成プログラムを実施する予定です。

また、事業化のための仮説検証に必要な、MVP（※）の作成を支援し、アイデア段階から起業行動へのブレイクスルーを図ります。

※MVP… ^{ミニマム バイアブル プロダクト} “Minimum Viable Product” の略語。“顧客に価値提供できる最小限の機能をもった試作品”

内容	対象者数	募集期間	実施期間
基本講座【BASIC】 DAY 1～DAY 5	社会人・学生計 30 名	2021 年 7/15～8/31	9 月～10 月
実践講座【ADVANCE】 DAY 1～DAY 5	基本講座【BASIC】参加の希望者から 6 組程度	—	10 月～11 月
名古屋ピッチイベント	実践講座【ADVANCE】参加者	—	2022 年 1 月
東京等で開催されるピッチイベントへの登壇支援	実践講座【ADVANCE】参加者	—	2022 年 2 月～ 3 月